

【資料1】

業種別労働災害発生状況

(平成27年1月1日～平成27年8月31日)

北海道労働局

業種別	区分	平成27年			平成26年			対前年		業種割合 (%)
		死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	
全産業合計		42	3,634	3,676	37	3,687	3,724	-48	-1.3	100.0
製造業		2	674	676	2	629	631	45	7.1	18.4
	食料品		356	356	1	303	304	52	17.1	9.7
	木材・家具		66	66		77	77	-11	-14.3	1.8
	紙・印刷		16	16		7	7	9	128.6	0.4
	窯業・土石		23	23	1	29	30	-7	-23.3	0.6
	金属・機械	1	106	107		119	119	-12	-10.1	2.9
	その他	1	107	108		94	94	14	14.9	2.9
鉱業	鉱山					1	1	-1	-100.0	
	土石採取業	1	15	16		12	12	4	33.3	0.4
建設業		19	513	532	12	539	551	-19	-3.4	14.5
	土木工事業	5	170	175	9	173	182	-7	-3.8	4.8
	建築工事業	3	238	241	2	229	231	10	4.3	6.6
	木造建築業	4	53	57		69	69	-12	-17.4	1.6
	設備工事業	7	52	59	1	68	69	-10	-14.5	1.6
道路貨物運送		3	420	423	3	479	482	-59	-12.2	11.5
その他の運輸		3	137	140	1	166	167	-27	-16.2	3.8
陸上貨物取扱		1	22	23		20	20	3	15.0	0.6
港湾運送業		1	7	8		12	12	-4	-33.3	0.2
林業		2	50	52	3	59	62	-10	-16.1	1.4
水産業			86	86	4	85	89	-3	-3.4	2.3
商業		4	537	541	6	545	551	-10	-1.8	14.7
清掃・と畜業		1	217	218		207	207	11	5.3	5.9
上記以外の事業		5	956	961	6	933	939	22	2.3	26.1

死亡災害については死亡災害速報、休業災害については労働者死傷病報告書(休業4日以上)による同期間中に把握した件数の前年同期の対比である。

【資料1】

業種別労働災害発生状況その2

(平成27年1月1日～平成27年8月31日)

北海道労働局

業種別	平成27年			平成26年			対前年		業種割合 (%)
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	
小売業	4	439	443	3	440	443	0	-	12.1
医療保健業		82	82	2	72	74	8	10.8	2.2
社会福祉施設		177	177	1	172	173	4	2.3	4.8
旅館業	3	65	68		52	52	16	30.8	1.8
飲食店		99	99		107	107	-8	-7.5	2.7
ゴルフ場		27	27	1	35	36	-9	-25.0	0.7
警備業		42	42	1	34	35	7	20.0	1.1

署別・業種別災害発生状況（平成27年1月1日～平成27年8月31日）

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業				道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	商業	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率		
		計	食品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業											設備工事業	
札幌中央	614	65	31	5	1	2	20	6			58	15	28	9	6	83	45	3			1	120	65	174	-4.9%	
	584	60	25	6	1	2	14	12		1	76	17	36	9	14	55	46	6				108	59	173		
札幌東	736	104	43	6	4	1	32	18			109	39	44	13	13	130	46	11				161	22	153	6.1%	
	781	117	60	3	3	1	26	24			107	31	63	2	11	131	47	13				158	43	165		
函館	283	68	45	6		4	10	3			54	19	23	5	7	19	17	1		6	9	23	17	69	-8.1%	
	260	73	49	6		3	10	5		1	38	19	11	5	3	30	12	1		6	11	29	16	43		
小樽	116	29	16	2			3	8		1	11	2	3	5	1	11	5	3		1	1	16	9	29	-5.2%	
	110	31	18	3	2		2	6			12	4	5	2	1	11	2		1			13	6	34		
岩見沢	122	23	9	2		3	3	6	1	3	23	10	10	2	1	10	3			1		19	7	32	-9.0%	
	111	32	9			5	9	9			17	6	7	2	2	12	2			2		10	6	30		
旭川	260	32	11	8		3	6	4			50	13	19	9	9	42	10			8		35	15	68	-3.5%	
	251	42	17	8	3		7	7		1	40	10	12	10	8	31	7			3		39	19	69		
帯広	257	52	31	4		3	7	7		2	27	7	15	1	4	36	3	1		6	2	31	14	83	7.4%	
	276	60	42	5	1	1	2	9		4	27	6	15	4	2	34	6			15	1	35	12	82		
滝川	101	20	7	3		1	5	4			25	9	13		3	12	1			1		14	9	19	-5.9%	
	95	17	9	3	1	1	2	1		1	21	11	8	2		7	2			1	1	12	7	26		
北見	196	46	19	11		3	6	7		3	45	17	18	6	4	21	3			7	14	21	2	34	-2.6%	
	191	39	20	11		4	2	2			30	8	17	3	2	16	2			4	16	25	12	47		
室蘭	119	19	5	1		1	9	3			21	3	8	5	5	13	4					2	23	6	31	-11.8%
	105	25	10			2	8	5		2	17	5	7	3	2	9		1				2	16	5	28	
釧路	308	79	51	6		3	8	11		1	50	20	24	2	4	30	9		2	7	25	31	14	60	4.5%	
	322	75	48	5			11	11		2	58	26	28	2	2	33	7		2	5	32	30	15	63		
名寄	84	21	10	8		1	2				17	3	7	2	5	5	2			8	7	4	4	16	-9.5%	
	76	23	11	4		1	4	3			16	5	5	4	2	4	2			4	2	6	2	17		
留萌	33	1	1								5	2	2	1		5	1			3	6	6	1	5	51.5%	
	50	3	3								12	5	4	2	1	7				1	5	7		15		
稚内	58	8	6					2			12	7	3	2		6	2			4	7	4	3	12	-6.9%	
	54	10	9					1			9	5	2	2		5				2	8	4	3	13		
浦河	103	3	2	1							10	4	3	3		6	1			4	13	1	1	64	-5.8%	
	97	6	1	4			1			1	11	4	4	2	1					4	6	9		60		
苫小牧	280	55	14	13	2	5	8	13		1	24	12	7	1	4	46	14	1	10	4		38	15	72	-6.8%	
	261	54	18	8	4	1	10	13		3	27	9	9	2	7	37	5	2	5	3	2	35	11	77		
倶知安	54	6	3	1				2		1	10		4	3	3	7	1			2	2	4	3	18	-3.7%	
	52	9	7		1	1					14	4	8	1	1	1				2		5	2	19		
合計	3,724	631	304	77	7	30	119	94	1	12	551	182	231	69	69	482	167	20	12	62	89	551	207	939	-1.3%	
	3,676	676	356	66	16	23	107	108		16	532	175	241	57	59	423	140	23	8	52	86	541	218	961		
対前年比増減率	-1.3%	7.1%	17.1%	-14.3%	128.6%	-23.3%	-10.1%	14.9%	-100.0%	33.3%	-3.4%	-3.8%	4.3%	-17.4%	-14.5%	-12.2%	-16.2%	15.0%	-33.3%	-16.1%	-3.4%	-1.8%	5.3%	2.3%		

(注)本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

平成27年における死亡災害発生状況 [速報]

(平成27年1月1日～平成27年8月31日)

業種	平成27年		平成26年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	42 (7)	100.0	37 (2)	100.0	5	13.5	0	0.0
製造業	2 (0)	4.8	2 (0)	5.4	0	0.0	0	0.0
鉱業	1 (0)	2.4	0 (0)	0.0	1	—	1	—
建設業	19 (3)	45.2	12 (1)	32.4	7	58.3	5	45.5
交通運輸事業	3 (1)	7.1	1 (0)	2.7	2	200.0	1	100.0
陸上貨物運送事業	4 (1)	9.5	3 (1)	8.1	1	33.3	1	50.0
港湾運送業	1 (0)	2.4	0 (0)	0.0	1	—	1	—
林業	2 (0)	4.8	3 (0)	8.1	-1	-33.3	-1	-33.3
その他の事業	10 (2)	23.8	16 (0)	43.2	-6	-37.5	-8	-50.0

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

平成27年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

北海道労働局

(平成27年1月1日～平成27年8月31日)

業 種	平 成 27 年		平 成 26 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	10 (2)	100.0	16 (0)	100.0	-6	-37.5	-8	-50.0
卸売業又は小売業	4 (0)	40.0	5 (0)	31.3	-1	-20.0	-1	-20.0
医療保健業	0 (0)	0.0	2 (0)	12.5	-2	-100.0	-2	-100.0
社会福祉施設	0 (0)	0.0	1 (0)	6.3	-1	-100.0	-1	-100.0
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
ビルメンテナンス業	1 (0)	10.0	0 (0)	0.0	1	—	1	—
ゴルフ場の事業	0 (0)	0.0	1 (0)	6.3	-1	-100.0	-1	-100.0
警備業	0 (0)	0.0	1 (0)	6.3	-1	-100.0	-1	-100.0
農業・畜産業	1 (0)	10.0	1 (0)	6.3	0	0.0	0	0.0
水産業	0 (0)	0.0	4 (0)	25.0	-4	-100.0	-4	-100.0
その他	4 (2)	40.0	1 (0)	6.3	3	300.0	1	100.0

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

【資料5】

平成27年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

(平成27年1月1日～平成27年8月31日)

北海道労働局

事故の型番号	業種	製造業	鉱山業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	道路貨物を除く運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	漁業	その他の事業業	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99
													起因物	原動機	動力電機	木材加工機	建設用機械	金属加工用機械	一般動力機械	車両系木材伐出機械等	動力クレーン等	動力運搬機物	乗圧容器	化学容器	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用器具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構築物等	危険物・有害物等	材料	荷	自然環境等	その他の起因物	起因物なし	分類不能	
1	墜落・転落				7	1	1			1		2	12				1												3		5				1				
2	転倒																																						
3	激突																																						
4	飛来・落下				2							1	3								1										1		1						
5	崩壊・倒壊	1				1		1					3																			1	2						
6	激突され																																						
7	はさまれ・巻き込まれ			1	2				1			2	6				2		1		3																		
8	切れ・こすれ																																						
9	踏抜き																																						
10	おぼれ											1	1																							1			
11	高温・低温の物との接触											1	1																							1			
12	有害物との接触						1						1																			1							
13	感電				2							1	3														3												
14	爆発																																						
15	破裂																																						
16	火災	1			3								4												4														
17	交通事故(道路)				3	1	1					2	7									4	3																
18	交通事故(その他)																																						
19	動作の反動・無理な動作																																						
90	その他										1		1																							1			
99	分類不能																																						
	合計	2		1	19	3	3	1	1	2		10	42				3		1		1	9	3			4		3		3	1	5	1	2	2	4			

前月把握分

【資料6】

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
27	6	14時台	木造建築工事業	30人以上 49人	墜落・転落	仮設物、構築物等	被災者は、木造2階建て商業施設建設工事現場において、2階床組の根太の固定作業中、足を掛けた根太がずれ、高さ3.2mから1階土間コンクリート上に落下し、後頭部を強打したものの。入院療養中であったが死亡したものの。
27	8	13時台	農業	10人未満	高温・低温の物との接触	環境等	被災者は、ビニールハウス内において農作業に従事していたが、体調不良のため早退し、同日の夕刻に病院を受診した。その翌日、病院から紹介された他の病院を受診し、そのまま入院したが、被災した日から3日後に熱中症により死亡したものの。
27	8	8時台	その他の建設業	10人未満	交通事故（道路）	動力運搬機	被災者は、PHS無線基地局の保守業務のため、乗用車を運転して現場に向けて片側一車線の国道を走行中、右カーブで対向するトレーラーが蛇行しながら中央線をはみ出してきて衝突したものの。
27	8	13時台	木造建築工事業	10人未満	感電	電気設備	被災者は、一般住宅の外壁張替え作業中、住宅への引込線の位置を調整するため、交流100ボルト（単相3線）が通電中の当該電路を握ったところ、電路の絶縁被覆が損傷していたため感電したものの。
27	8	15時台	木造建築工事業	10人未満	墜落・転落	仮設物、構築物等	被災者は、木造平屋建ての公営住宅新築工事現場において、高さ約3メートルの梁上で携帯電動ドリルを使用し、梁に接続金具を取付けるためのボルト穴を開ける作業を行っていたところ、コンクリート土間に墜落したものの。
27	4	11時台	その他の建設業	10人未満	火災	溶接装置	被災者は工場の冷却設備の取替え工事のため、アセチレンガス溶接による配管の接続作業を行っていたところ、工場が火災となり同作業に従事していた4名（うち1名は事業主）が死亡したものの。出火当時、工場は休業していた。 ※死亡した4名のうち、詳細を調査中であった2名について1名が業務上となったものの。
27	8	14時台	その他の建設業	50人以上 99人	飛来・落下	材料	被災者は、LNGタンク建設工事現場において、タンク内部で底板の溶接作業中、同タンク内部の高さ44.2mの足場上で吊りピース（7.6kg）を屋根の梁に溶接する作業を行っていた2名のうち吊りピースを持っていた者が、何らかの原因により感電して吊りピースを落としてしまい、吊りピースが被災者の背部に当たったものの。